

(3) 災害対応教訓集(方策 12)

①作成趣旨

過去に生じた大規模災害時の対応における経験について、道路管理者がその内容を共有することで同じ失敗を繰り返さない、成功事例を参考にできる、さらに、各部署で地震への備えを進めるにあたり、発生しうる課題を具体的イメージで捉えやすくすること等を目的として、過去に生じた大地震における震後対応の課題等を掲載した冊子（災害対応教訓集～災害対応経験者からのメッセージ～）を作成した。

②想定ユーザー

本局・事務所・出張所の職員

③課題・教訓の素材

- ・ 三陸南地震（2003）、十勝沖地震（2003）等、近年発生した比較的規模の大きい地震について実施した震後対応調査結果
- ・ 宮城県沖地震（1978）、兵庫県南部地震（1995）の際に震後対応を行った当時の職員に対する聞き取り調査結果

④記載内容

- ・ 課題・教訓を、時間経過（作業場面）の順に整理
- ・ 各話題にキャッチコピーを付け、目次にキャッチコピーを記載して読者が興味のある話題を見つけやすくした
- ・ 臨場感が伝わることに留意し、それぞれの課題・教訓が生じた背景、経験した方の立場、課題・教訓の内容、事態を打開した成功策／結果として失敗した策、課題・教訓に対するアドバイス等を具体的に記述
- ・ 課題・教訓内容に関連する写真や図表、コラムを適宜配置するなど読みやすさへの工夫

⑤利用方法

- ・ 職員に配布し、平常時に読んでもらう
- ・ 防災訓練時に読み合わせる等工夫する
- ・ 課題・教訓の背景を踏まえた上で、今後の対処方法についてイメージトレーニングを行う

作成した災害対応教訓集を参考資料3として添付する。